

三重県の大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の基準変更について

津地方気象台は、大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の発表基準を見直し、令和 6 年 5 月 23 日（木）から新たな基準により運用します。

気象庁では、大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の発表基準について、市町村ごとに過去の災害を網羅的に調査した上で、災害発生に密接に結びついた指標（土壌雨量指数）を用いて基準を設定しています。基準については最新の降雨事例等を勘案し設定するため、継続的に基準の見直しを行っております。今般、最新の降雨事例データを追加して大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の土壌雨量指数^{※1}基準を下記の通り変更します。

この基準変更により、大雨警報（土砂災害）・大雨注意報が市町における各段階に応じた防災対応をよりの確に支援できるよう改善されます。また、土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）^{※2}についても、新たな基準が反映された判定結果となり、引き続き避難対象地域の絞り込みに活用いただけます。

記

- 1 基準変更日時 令和 6 年 5 月 23 日（木） 13 時
- 2 基準変更の範囲 警 報：木曽岬町と川越町を除く三重県内全市町
注意報：三重県内全市町
- 3 三重県の大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の土壌雨量指数基準値
別紙の各市町の新旧対照表を参照してください。

※ 1 土壌雨量指数については、以下を参照してください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/dojoshisu.html>

※ 2 土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）は、大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で 5 段階に色分けして示す情報です。詳細については、以下を参照してください。

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>

問合せ先： 津地方気象台 土砂災害気象官 059-228-6818

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

別 紙

三重県の大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の土壌雨量指数基準値の新旧対照表

一次細分 区域	市町村等を まとめた地域	市町村 コード	市町村名	警報基準		注意報基準	
				旧	新	旧	新
北中部	中部	2420100	津市	155	152	105	100
		2420400	松阪市	161	159	109	104
		2444100	多気町	157	162	111	121
		2444200	明和町	163	160	110	105
	北部	2420200	四日市市	140	138	95	91
		2420500	桑名市	138	136	93	89
		2420700	鈴鹿市	140	138	95	91
		2421000	亀山市	146	144	99	95
		2421400	いなべ市	142	140	96	92
		2430300	木曽岬町	—	—	118	125
		2432400	東員町	142	140	96	92
		2434100	菰野町	150	148	102	97
		2434300	朝日町	138	136	93	89
		2434400	川越町	—	—	118	125
	伊賀	2420800	名張市	124	128	88	96
		2421600	伊賀市	118	122	83	91
南部	伊勢志摩	2420300	伊勢市	163	160	110	105
		2421100	鳥羽市	186	158	70	72
		2421500	志摩市	195	165	74	75
		2446100	玉城町	163	161	110	106
		2447000	度会町	213	181	80	83
		2447200	南伊勢町	197	167	74	76
	紀勢・東紀州	2420900	尾鷲市	323	274	122	126
		2421200	熊野市	317	269	120	123
		2444300	大台町	259	220	98	101
		2447100	大紀町	264	225	100	103
		2454300	紀北町	279	237	106	109
		2456100	御浜町	322	274	122	126
		2456200	紀宝町	323	274	122	126

※ 土壌雨量指数基準値は約 1km 四方毎に設定していますが、本表の値は各市町内における基準値の最低値を示しています。